

0 序文

2025年10月1日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

当組合は、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

この理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することができる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（JA共済連）が、共同で事業運営しております。

足利市農業協同組合

I .取組状況

1 組合員・利用者の皆さまへの最適な商品提供

(1) 金融商品

【原則2本文および（注）、原則3（注）、原則6本文および（注2、3、6、7）、補充原則1～5本文および（注）】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取り扱い、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします
- なお、組合員・利用者の皆さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ（2025年3月末時点）>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	6 (前年度末：6)
株式型	3 (前年度末：3)	5 (前年度末：5)
REIT型	2 (前年度末：2)	2 (前年度末：2)
バランス型	7 (前年度末：7)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

- 「長期投資」を前提とした投資信託であること。
- 過去の運用実績が相対的に良好であること。
- 過去の運用実績の再現性が認められていること。
- 手数料が良心的な水準であること。
- これからの将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向け、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと。

以上5点を主に選定基準とし、特定の運用会社に偏ることのない多様なニーズにお応えできるファンドを選定しております。

※商品選定の考え方：JAバンクHP

<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/>

I .取組状況

1 組合員・利用者の皆さまへの最適な商品提供

(2) 金融商品

【原則2本文および(注)、原則3(注)、
原則6本文および(注2、3)、補充原則1～5本文および(注)】

当組合は、組合員・利用者の皆さまの人生や日常生活に伴う様々なリスクに対する備えとして「ひと・いえ・くるま・農業」の万全な保証提供に取り組み、一人ひとりのライフプランとニーズに合わせた最適な共済の仕組み・サービスを提供します。なお、当組合は、投資性金融商品の組成および市場リスクを有する共済仕組み(例：外貨建て共済)の提供は実施しておりません。

I .取組状況

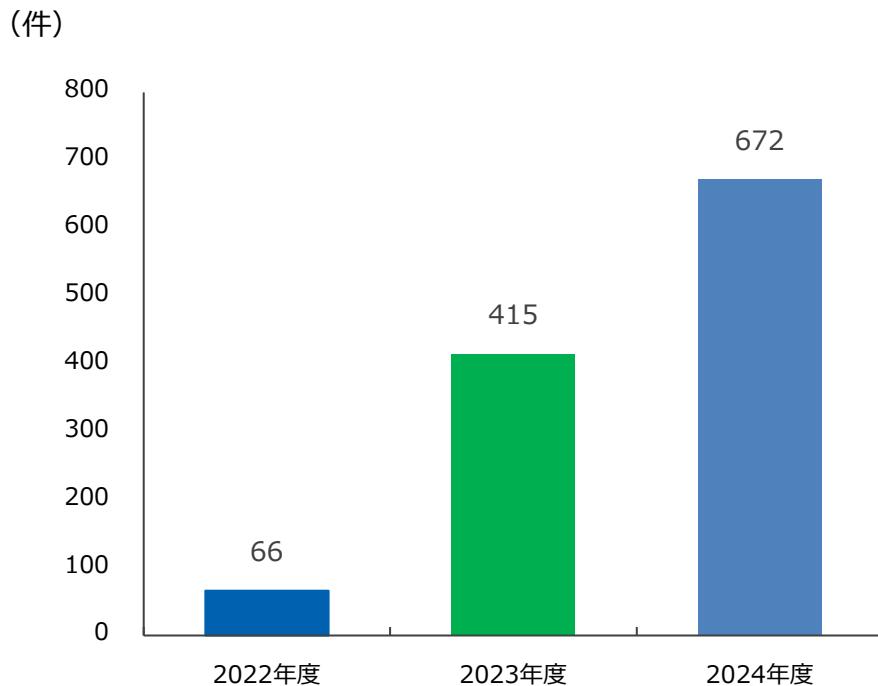
2 組合員・利用者本位の情報提供①

(1) 金融の事業活動

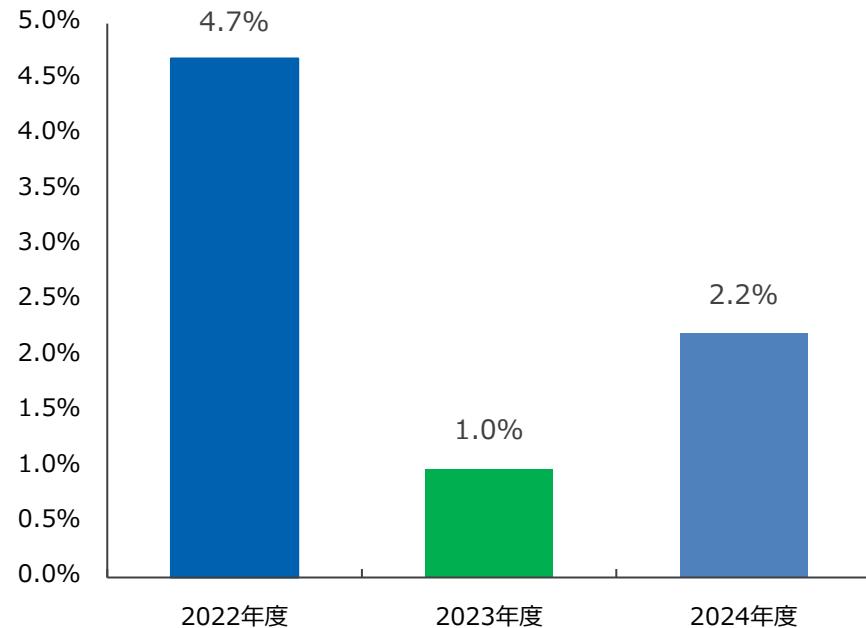
【原則2本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、3、4、5）】

- 組合員・利用者の皆様に安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等の比率も増加いたしました。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>

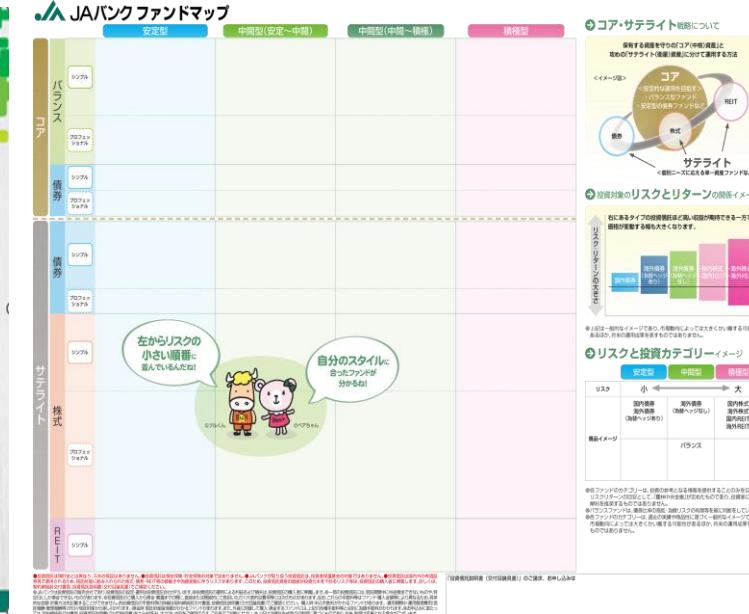


I .取組状況

2 組合員・利用者本位の情報提供②

(1) 金融の事業活動

- 組合員・利用者の皆さまへ資産形成・運用の大切さや、リスク・リターンの関係を「資産運用ガイドンス」を用いて丁寧にご説明しております。資産形成・運用にニーズがある組合員・利用者の皆さまの投資判断に資するよう、ご意向に合った運用スタイルを「JAバンク資産運用スタイル診断シート」を活用し、確認させていただいております。また必要な情報を十分にご提供するためにJA足利でお取扱いしているセレクトファンドが全て記載されている「JAバンクセレクトファンドマップ」で簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施してまいりました。
また、2022年9月の取扱い開始時から重要情報シートを導入し、ファンドのリスク、手数料、特徴等、重要な事項についてはさらに詳しく説明させていただいております。



I .取組状況

2 組合員・利用者本位の情報提供③

(2) 共済の事業活動

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

組合員・利用者の皆さま一人ひとりのライフプランを確認し、公的保障を踏まえた最適な保障・サービスを提供しました。

3 利益相反の適切な管理

【原則3本文および（注）】

商品選定や情報提供にあたり、組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害するがないように、利益相反の可能性を正確に把握し適切な管理を行えるよう「利益相反管理方針」に基づく管理を徹底しました。

4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則2本文および（注）、原則6（注5）、原則7本文および（注）】

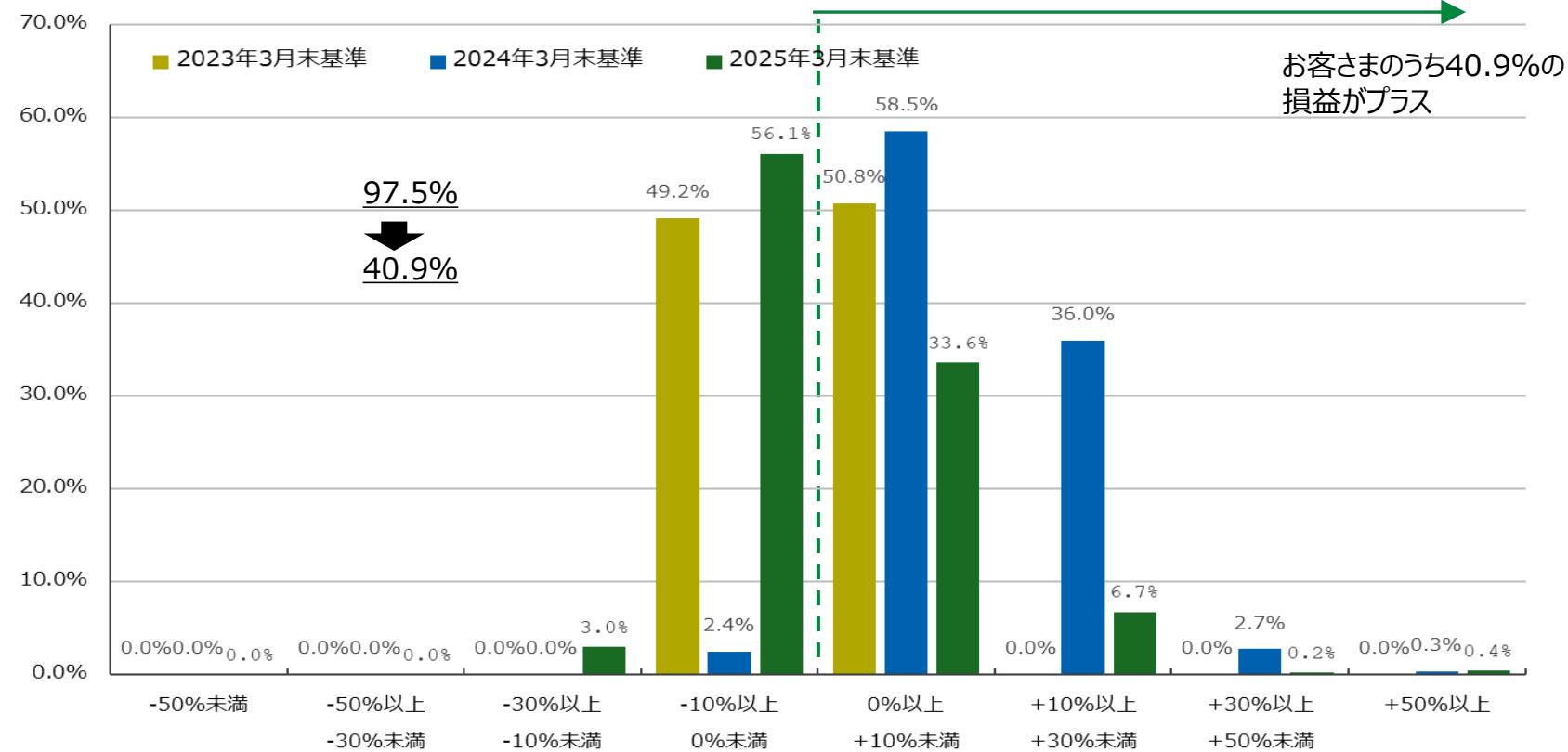
(1)職員一人ひとりが本取組方針を常に意識し組合員・利用者本位に行動します。また、研修による指導や資格取得を通じて、高度な専門性を有し、正確かつ適正に業務を行うことができる人材を育成する態勢を構築しております。

(2)組合員・利用者の皆さんに「安心」と「満足」を提供できるよう、推進担当者認証制度に基づく、十分な教育・訓練を受講した職員を「推進担当者」と認定し、最適な金融商品・共済仕組み・サービスを提供できるよう、各種研修会等の機会提供等を通じ継続的に職員教育を行う態勢を構築しております。

Ⅱ. 比較可能な共通 KPI

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

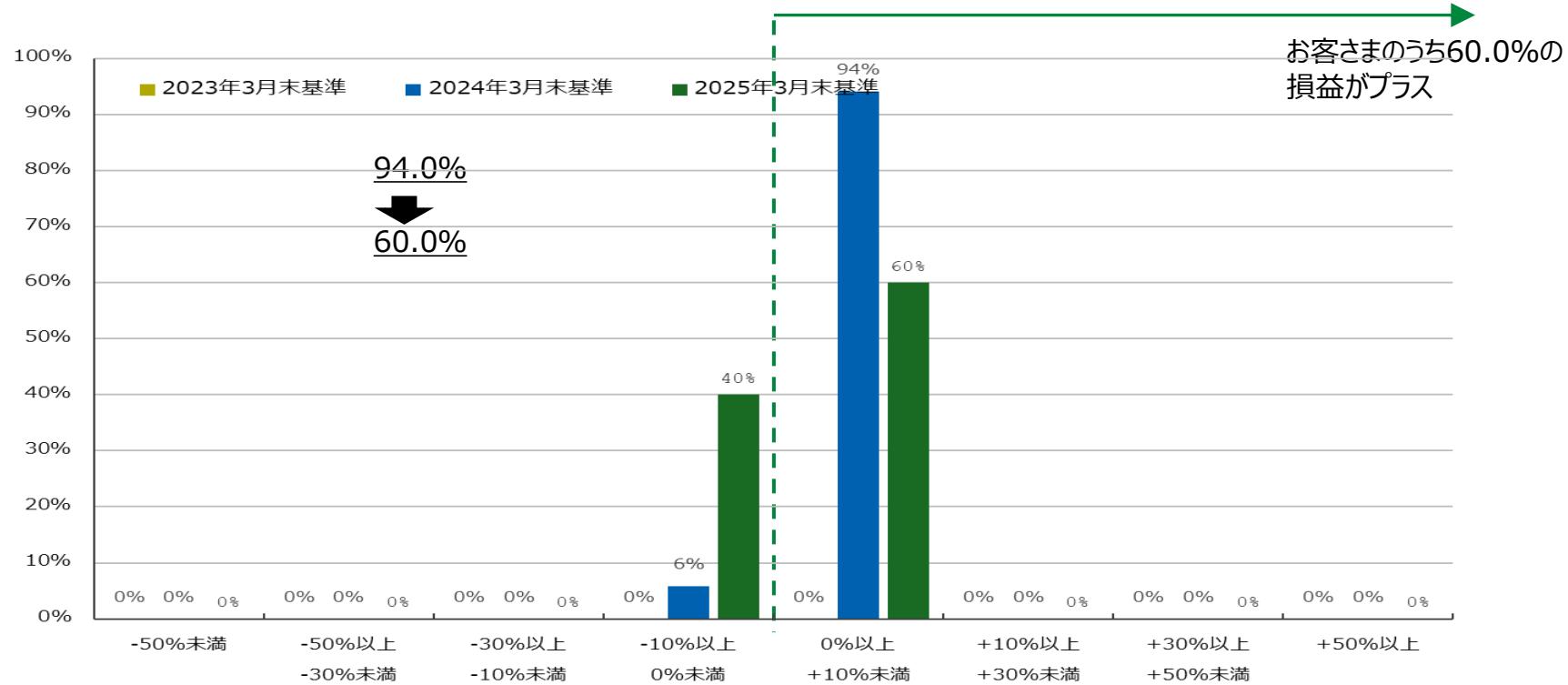
- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の40.9%のお客さまの損益がプラスとなりました。



II. 比較可能な共通 KPI

1 運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- 2023年4月より取扱いを開始しておりますJAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）の「運用損益別顧客比率」は、2025年3月末時点で全体の60.0%の組合員・利用者の損益がプラスとなりました。
- 継続的なアフターフォローにより、組合員・利用者の目標達成に向けて丁寧な説明、必要なサポートを実施しております。

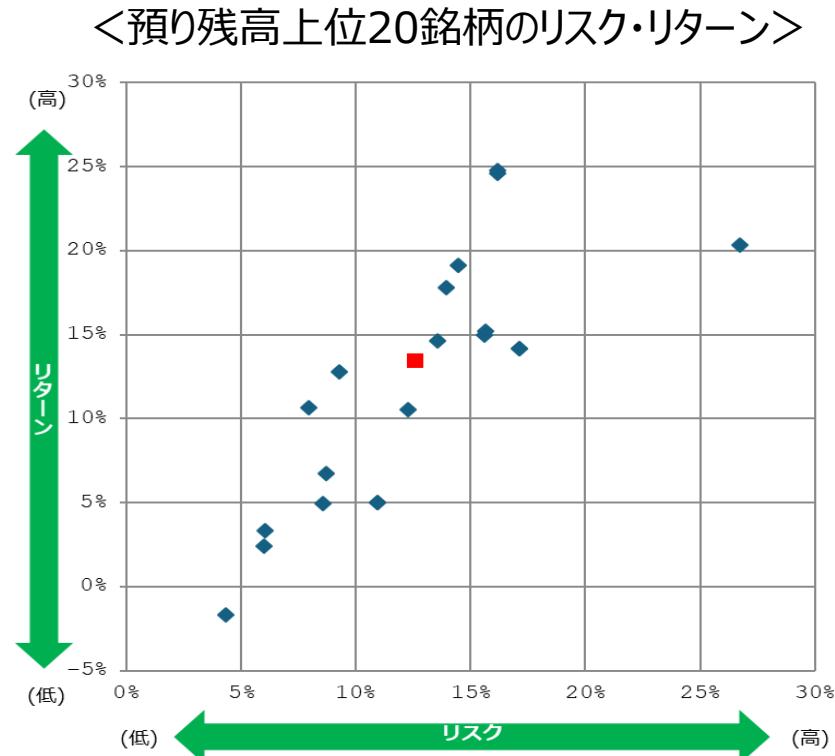
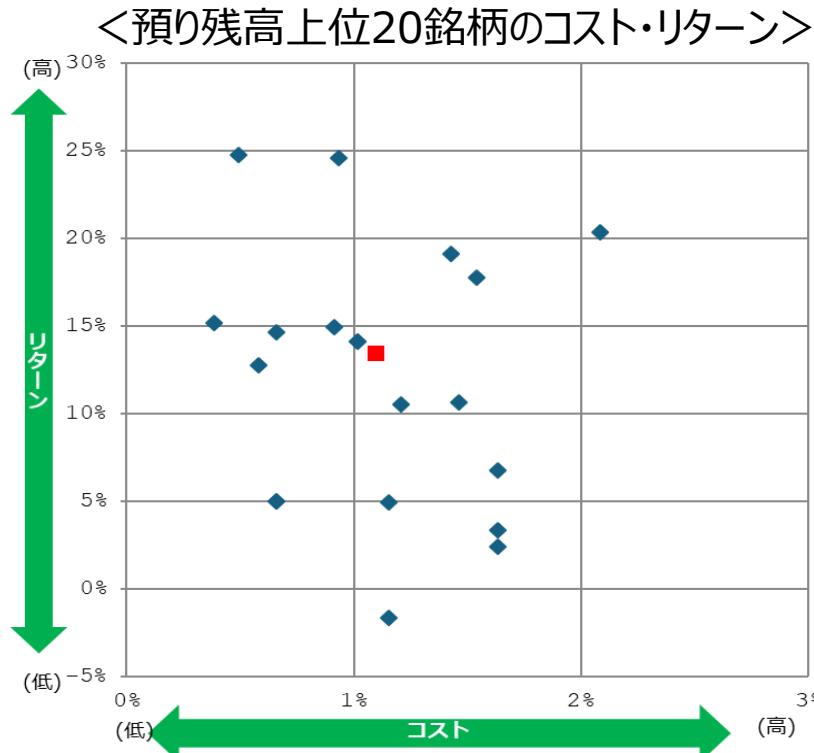


※JA足利では2023年4月からファンドラップの取扱いを開始したため、2023年3月末基準の実績はございません。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

- JAバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.10%、平均リスク12.61%に対して、平均リターンは13.43%でした。

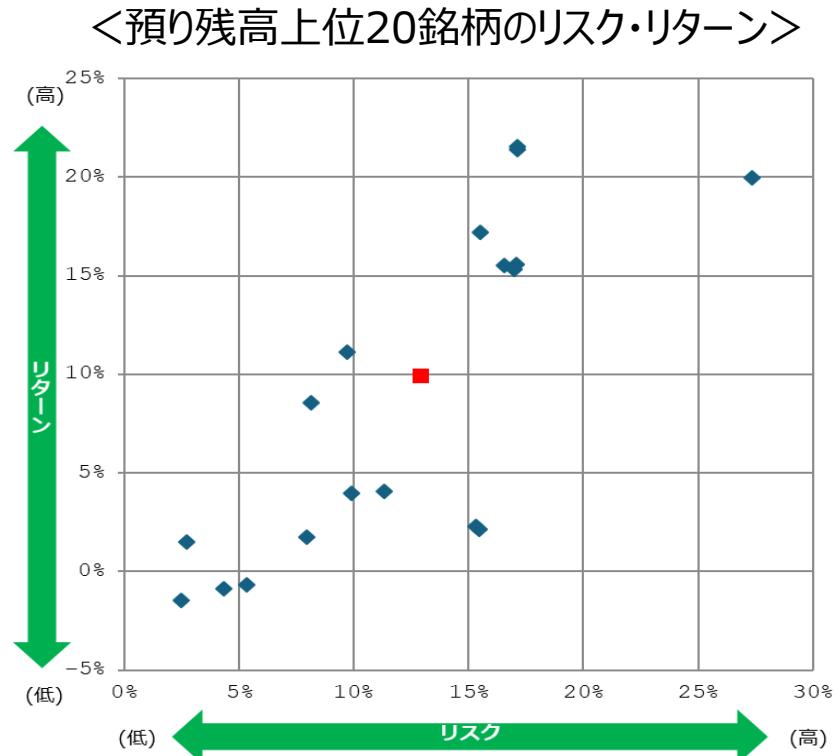
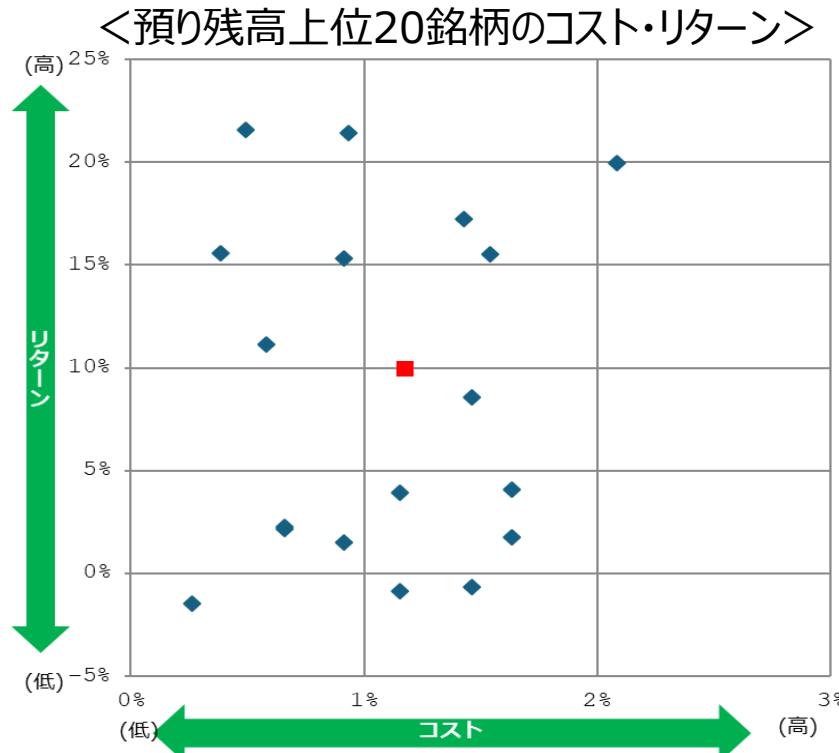


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ. 比較可能な共通 KPI

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2024年3月末)

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.18%、平均リスク12.92%に対して、平均リターンは9.93%となりました。

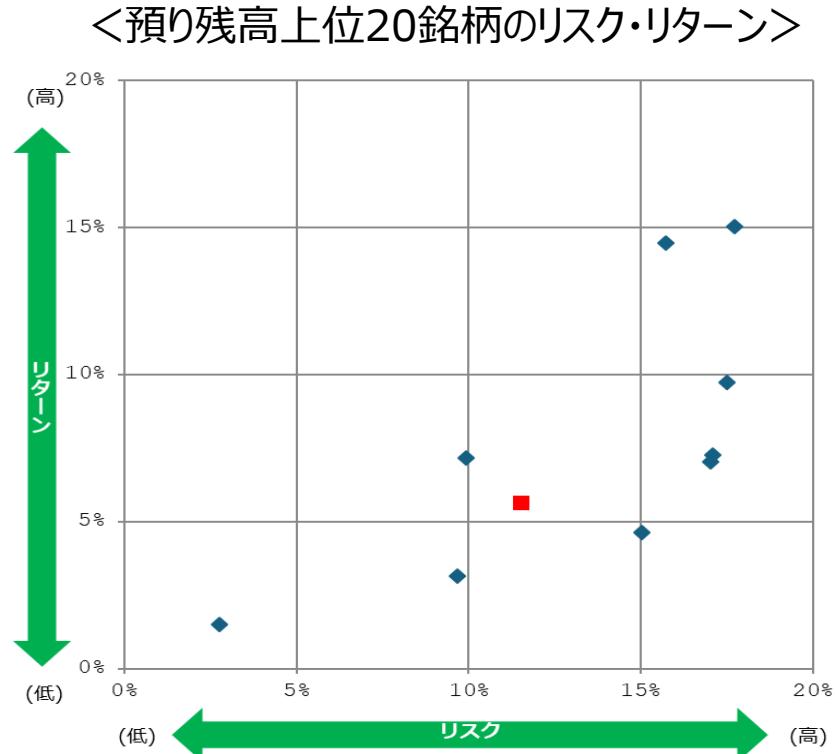
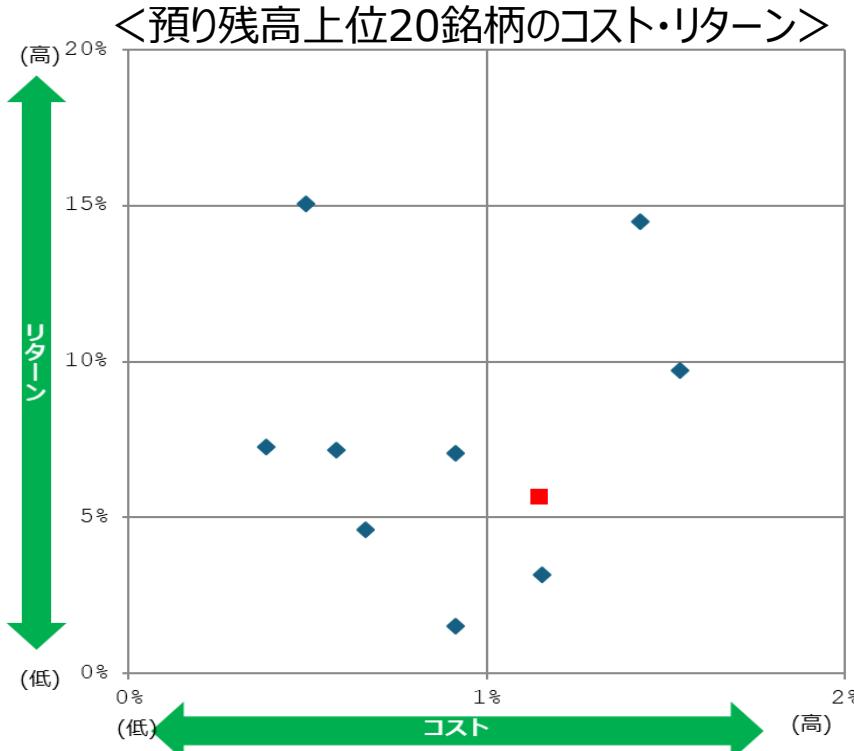


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ. 比較可能な共通 KPI

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.15%、平均リスク11.51%に対して、平均リターンは5.65%でした。



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
3	HSBC世界資産選抜 育てるJ-REIT(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
4	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
5	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
6	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
7	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューアインベストメンツ(株)	14.63%	13.58%	0.66%
8	おおぶねJAPAN(日本選抜)	農林中金バリューアインベストメンツ(株)	10.52%	12.27%	1.21%
9	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	12.76%	9.29%	0.58%
10	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	20.35%	26.74%	2.08%
11	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	17.77%	13.93%	1.54%
12	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
13	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
14	グローバル・リート・インデックスファンド(毎月決算型) 世界のやどかり	大和アセットマネジメント(株)	14.14%	17.14%	1.02%
15	グローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型) 世界のやどかり	大和アセットマネジメント(株)	14.15%	17.14%	1.02%
16	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.66%	4.34%	1.16%
17	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.00%	10.96%	0.66%
18	J-REITインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.99%	10.96%	0.66%
19	HSBC世界資産選抜 充実生活コース(定率払出し型) 人生100年時代	HSBCアセットマネジメント(株)	2.42%	5.98%	1.63%
20	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	10.63%	7.96%	1.46%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		13.43%	12.61%	1.10%

※ 2025年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
3	HSBC世界資産選抜 育てるコ-ス(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
4	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
5	つみたて米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
6	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
8	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
9	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
10	HSBC世界資産選抜 収穫コ-ス(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
11	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
12	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
13	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.28%	15.30%	0.66%
14	J-REITインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
15	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	8.56%	8.16%	1.46%
16	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
17	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
18	グローバル・インカムフルコース(為替リスク軽減型)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	-0.67%	5.31%	1.46%
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		9.93%	12.92%	1.18%

※ 2024年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は18本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
3	J-R E I T インデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
4	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
5	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
8	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
9	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.76%	0.91%
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		5.65%	11.51%	1.15%

※ 2023年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は9本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。